

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成30年2月15日
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

～ 筑後吉井おひなさまめぐり」初企画～ 地元の80代女性3人が手ほどき、伝統のおきあげ技法の「押絵」づくり

第26回を迎える「筑後吉井おひなさまめぐり」が2月11日から開幕し、白壁土蔵の町並みで知られる吉井町の商家など30か所ほどで地域独特の「箱雛」や「おきあげ」をはじめとするさまざまなおひなさまが4月3日まで展示されている。

今年の新企画として、おきあげ技法の「押絵」づくりが体験会として3回開催される。

講師は、地元に住んで60年以上という80代の3人の女性。日ごろの趣味で培った技を活かす形で、今回講師を引き受けた。2月は「椿」、3月は「桜」をモチーフに押絵を作る。

また、ひな祭りには甘酒を飲むという風習があり、参加者には「100%うきは産の甘酒」も楽しんでもらう。主催者の実行委員会では、参加者を募集している。



筑後吉井名物のおひなさま “箱雛”と“おきあげ”

おきあげは歌舞伎や浮世絵を題材に明治から昭和初期に、家々の女性が手作りした。

羽子板の押し絵のように下絵を描いて厚紙に写し、綿をのせて着物のはぎり等の布地でくるみ、貼り合わせていく。その中に細く削った竹を取り付け、ワラや畳みのへりに挿して、「箱雛」の周りを彩るように飾った。

- 日時 2月17日(土)
- 3月3日(土)
- 3月31日(土) 以上3回
- 毎回午後1時から(2時間予定)

■場所 アンティーク着物「むすび」

(うきは市吉井町1395)

※国道210号「本町」信号から久留米方面に約150m

■参加費 500円(材料費、甘酒付き)

■定員 各回8人(随時受付)

■申込み・問い合わせ先

実行委員会(うきは市観光協会) Tel.0943-76-3980



編集・送信:うきは市総務課広報係(Tel.0943-75-4980)

※FAXを手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 うきはブランド通信

2018.2.15 発表/筑後吉井おひなさまめぐり～地元の80代女性3人が手ほどき、伝統のおきあげ技法の「押絵」づくり